

「戦争のことを知ろう！平和を考えよう！」

ウクライナ戦争やガザ地区戦闘の現実から、身近にあった戦争を知り、平和を希求する！

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 高谷和生

ア 講話「玉名の戦争を知ろう！」

(ア) 自己紹介 高瀬のまち 妙法寺・延久寺 平和な世界が訪れ、生まれた 昭和の時代

(イ) 戦争に勝つために！「玉名（大浜）飛行場」

※リーフ『大浜飛行場』『大浜飛行場 II』『おおはま 歴史マップII』配布

- どうして大浜に飛行場がつけられたの？
- どんな訓練を、どんな人たちが受けていたの？
- 飛行場に空襲はあったの、犠牲者はいたの？
- 陸軍熊本師管区高射第三百二十二連隊桃田陣地とは
- 1945年8月10日、墜落した米軍機と搭乗員
- 特攻隊はいたの、出撃したの？
- 玉名からも見えた「長崎原爆」きのこ雲
- 戦後、飛行場跡はどうなったの？

紹介①「大浜飛行場で利用された練習機“ユングマン”はどんな飛行機！」

- A 米軍写真偵察写真（A1サイズパネル）2枚 大浜飛行場は？ 法光寺はどこ？
- B 四式基本練習機「ユングマン」の車輪（タイヤとホイール）、ペーパークラフト
- C 木製プロペラ「陸軍九三式中間練習機」、材質や特徴、感触は…
- D 少年飛行兵「飛行帽と飛行眼鏡、絹のマフラー」着用しての感想を …①中柄男子

(ウ) 「法光寺様と特攻隊」 ※野田賢龍住職のお話しも併せて

- 特攻隊ってなあに！ 法光寺はどうして隊員の宿舎になったの？
- 昭和20年3月、特攻隊「第九十振武隊（修武隊）・第九十一振武隊（殉皇隊）」  
24機の編成、全隊員の出身とエピソード、「平和祈念の萩焼双耳壺」
- 進駐時の悲劇と薄暮での特攻訓練、野部田に逗留
- 隊員の戦後、食糧難での滞在が長くつづいた苦労、平和を願った「法光寺会」

紹介②「隊員との交流」

- A 残された、特攻決意の「日章旗」と「遺詠」を見る！  
何が書かれているのか？ 読んでみる… 難しい漢字… 感想は…
- B 日蓮宗行衣（ぎょうい）「経帷子（きょうかたびら）」を着る！ …②小柄男子児童
  - 大曼荼羅・十界曼荼羅（じっかいまんたら）…日蓮宗本尊 日章旗のイメージか
  - 南無妙法蓮華経（なむみょうほうれんげきょう）…お題目
  - 四天王（持国天/増長天/広目天/多聞天）と八龍・八大龍王、光背
  - 佐賀信行會（しんぎょうかい・寺院主催での法話会）から會員・信徒へ、銃後  
38cm×25cm、背面へたすき掛け、木綿、印刷、各種サイズありか
- C 「武運長久」の願い！  
祈 國光宣揚（こっこうせんよう） 武運長久（ぶうんちょうきゅう）  
類語・国威発揚、戦場での幸運が久しく続く、アジア・太平洋戦争で多用
  - 「寄せ書き日章旗」と召集兵におくられた弾よけお守り、生還を祈る「千人針」
  - 縁起死線（四銭）を越える「五銭貨」と苦戦を越える「十銭貨」への思い

(エ) 戦時の学童「もんぺはどんな着心地かな！

防空頭巾で命は守れるの！ 当時学用品は！ 軍国少年・少女の育成！」

紹介③「ちいちゃんのかげおくり」 ※大型絵本より場面紹介

小学校三年生国語、あまんきみこ作、家族でのかげおくり、平和な空から爆弾が

- A 女性用もんぺ上・下(名前記銘)を着てみよう！ …③中柄女子児童
  - 防空頭巾、民間用鉄カブト、雑のう、水筒、民間防空瓦斯
- B 国民学校学用品、戦時絵本と雑誌を知ろう！ …④女子児童
  - 軍事色の強い教科書、ノート、画板、鉛筆、筆箱 他
  - 軍国少年・少女むけの戦時絵本・雑誌・双六 他
- C 戦時下の農繁期託児所「通い袋（大谷派岡崎教務所）」を知ろう！

(オ) 「大浜飛行場フィールドワーク」現地を感じる！ 考える！

旭町公民館発 →小型格納庫 →大型格納庫 →浴室跡 →飛行場区画水路 →正門  
→大型格納庫・車庫跡 →爆弾跡 →旭町公民館着

〈戦争のことを知ろう！ 平和を考えよう！  
～講話と現地学習から戦争実相と平和希求を学ぶ学習～〉 実施計画（案）

令和6（2024）年1月11日版

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 高谷和生

- 1 事業名 くまもと戦跡ネット出前平和講座  
「戦争のことを知ろう！ 平和を考えよう！」  
ウクライナ戦争やガザ地区戦闘の現実から、身近にあった戦争を知り、平和を希求する

2 日時 令和6年3月28日（木）14時30分～16時50分頃

3 場所 浄土真宗本願寺派「法光寺」、旧陸軍大浜飛行場現地  
玉名市天水町野部田897番地 0968-82-4051

4 対象 浄土真宗本願寺派寺院子弟 小学生20名  
※浄土真宗本願寺派熊本別院熊本教区  
教務所 佐々木晃然氏 343-8283

5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク  
代表 高谷 和生

6 会進行  
(1) 開会・お経・紹介 [14:30～14:45]

(2) 講話・戦時資料体験 [14:45～15:30]

ア 講話「玉名の戦争を知ろう！」

(ア) 戦争に勝つために！「玉名（大浜）飛行場」

※リーフ『大浜飛行場』『大浜飛行場 II』配布

- どうして大浜に飛行場がつけられたの
- どんな訓練を、どんな人たちが受けていたの
- 飛行場に空襲があったの、犠牲者はいたの
- 陸軍熊本師管区高射第三百二十二連隊桃田陣地とは
- 1945年8月10日、墜落した米軍機と搭乗員
- 特攻隊はいたの、出撃したの
- 玉名からも見えた「長崎原爆」きのこ雲
- 戦後、飛行場跡はどうなったの

紹介①「練習機ユングマンはどんな飛行機！」

米軍空撮写真2枚（A1サイズパネル）、四式基本練習機（ユングマン）車輪、木製プロペラ、高射砲弾キャップ、高射砲弾、機銃弾、爆弾片

(イ) 「法光寺様と特攻隊」※野田賢龍住職のお話しも

- 特攻隊ってなあに！
- 昭和20年3月、特攻隊「第九十振武隊（修武隊）第九十一振武隊（殉皇隊）」24機の編成
- 進駐時の悲劇と薄暮での特攻訓練、野部田に逗留
- 隊員の戦後、長くつづいた「法光寺会」

紹介②「隊員との交流」 残された日章旗と遺詠

(ウ) 戦時の学童「もんぺはどんな着心地かな！

防空頭巾で命は守れるの！ 当時の学用品は！」

紹介③「ちいちゃんのかげおくり」

女性用もんぺ上・下（名前記銘）、防空頭巾、水筒、民間防空瓦斯、国民学校学用品 他

[ 休息・移動準備 ] [15:30～15:40]

(3) 現地学習・フィールドワーク「陸軍大浜飛行場！」 [15:55～16:40]

※移動約15分。大浜町旭町公民館もしくは光善寺に駐車、トイレ等も借用

(4) 現地での質疑・まとめ・謝辞・閉会 [16:40～16:50]



金峰山を背景に訓練する玉名教育隊の練習機「ユングマン・ほ号機」



法光寺での慰問の住民と特攻隊員



残された決意の「日章旗」法光寺蔵

7 その他

- 会あてに依頼状・公文をお願いする。教務所準備：拡声器、児童用学習シート 等
- 平和学習紹介のため、報道機関への連絡は教務所及びくまもと戦跡ネットからも行う。
- 見学先への承諾・公民館の利用は、くまもと戦跡ネットで行う。
- 見学に際しては、児童の前後には教務所職員等を配置し、交通事故防止にあたる。



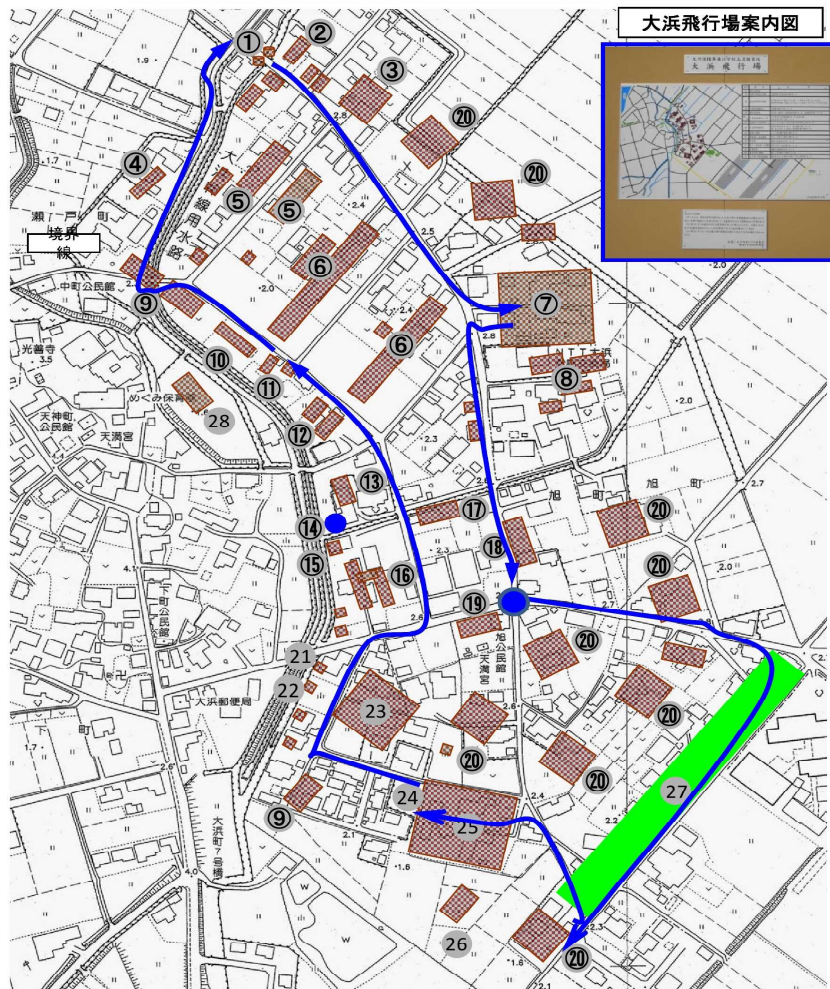
— 連絡先 —

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生  
 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5  
 携帯 090-1513-5528  
 メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp  
 会HP <https://kumamoto-senseki.net/>

## フィールドワーク「陸軍大浜飛行場跡」

玉名市大浜町には、太平洋戦争時に建設されたパイロット養成のための飛行場施設の一部が残っています。  
 本日は、その施設跡を巡るフィールドワークを実施します。

### 『大浜飛行場』各施設の配置図



- ①正門 ②衛兵詰所跡 ③面会所跡 ④航空準備本部跡 ⑤陸軍守備隊兵舎跡 ⑥航空教育隊兵舎跡 ⑦大型格納庫跡 ⑧航空本部跡 ⑨倉庫跡 ⑩炊事場跡 ⑪酒保(集会所)跡 ⑫医務所跡 ⑬浴場跡 ⑭井戸 ⑮給水塔跡 ⑯食堂跡 ⑰士官集会所跡 ⑱車庫跡 ⑲整備班跡 ⑳小型格納庫跡 ㉑弾薬庫跡 ㉒燃料庫跡 ㉓整備修理工場跡 ㉔空襲の傷跡 ㉕大型格納庫 ㉖エンジン整備庫跡 ㉗待機所・準備線跡 ㉘航隊寮
- 注：下線付き太字で記載の施設は建物の一部が現存しています

☆見学ルート  
 集合場所：(旭町公民館／⑲整備班跡)⇒出発  
 ⇒㉗待機所⇒㉑小型格納庫跡(井戸あり)⇒㉕大型格納庫⇒㉔空襲の傷跡⇒  
 ⇒㉓整備修理工場跡⇒㉑弾薬庫跡⇒⑯食堂跡⇒⑫医務所跡⇒⑪酒保跡⇒  
 ⇒①正門⇒⑦大型格納庫跡⇒旭町公民館に戻ります